

無所属市民派

せいの街づくりだ!

新星  
クラブ

荒川区役所5階  
電話3802-3111  
内線3647



# せいの喜代の 区議会ノート

瀬野喜代(みんなで街づくりをすすめる会代表)

第16号 2004.秋

子育て・介護・環境 市民参加で街づくり

ホームページはせの喜代で検索してください

〒116-0013 荒川区西日暮里2-13-8 Tel/Fax:03-3891-0203 E-mail:seno@mua.biglobe.ne.jp

年5回の区議会開催に合わせ区議会ノートとミニ通信を発行しています。ご意見をお寄せください。

## 裏金が動く区政はもうごめんだ!

荒川区元助役が荒川自然公園の健康器具設置の見返りに150万円を受け取り、逮捕起訴されました。公園緑地課に健康器具購入を指示。担当が予算化しなかったため、財政課において1500万円の予算をつけるよう指示。自民党の一般質問で健康器具設置を検討課題とさせた「議会とのなれあい」も露呈。実際の設置費用は、荒川遊園・都電一球さん号設置の予算の残りを使ったというズサンな経過が明らかになっています。しかも、工事を実態のない区内企業に落札させて、「特記仕様」で健康器具機種を指定する恣意的なやり方です。贈賄企業は、2001年にも、当時教育長だった元助役の指示で小中学校に節水器具の取り付け工事1700万円を受注。節水効果や工事費等の調査も不十分で、その上、学校水光熱費を流用した、随意契約(入札なしで業者指定する契約)でした。

荒川区役所の不透明な仕事ぶりが背景にあります。

### 助役の収賄事件の背景

裏金のやり取りはあって当たり前という意識

上司の言うことは不正であっても逆らえない

政策を決めるときに文書を残さなくてもいい

業者や機種の決定に際し他と比較検討しなくてもよい

公平でない入札制度を利用しての業者指定

### 再発防止のための方策いろいろ

職員が「業者との癒着は絶対ない」と胸を張れる倫理観とあやまれる行動をとらない潔癖さを日常的にチェックする体制をつくる

トップダウンで全て決まるのではなく、職員の発意を生かす仕組みづくり

上司や議員等からの口利きを文書化し、情報公開する

問題を感じたら、安心して相談できる窓口設置と通報しても不利益のない保障を確立する(内部告発・公益通報制度の確立)

施策の決定過程の文書化を義務付ける

入札制度の透明性確保(一般競争入札の拡大、電子入札の導入、業者選定の理由公開)

入札監視委員会(弁護士・税理士・学者・区民等による第三者機関)をつくる

技術や社会貢献度、環境配慮、障害者雇用、男女共同参画など、政策面を入札で考慮

企業の側の、法令遵守経営方針の確立を入札の条件とする

### ●再発を防ぐには区民の監視こそ必要です●

本来なら、議会に特別委員会をつくって調査研究すべきですが、反対議員が多いため実現しません。区政チェックが議員本来の仕事のはずなのにどうして!!!

## もっと情報公開を……

### ふれあい館をまかせる業者選定が不透明なのは問題です。

荒木田ふれあい館→(株)大起エンゼルヘルプ(本社:荒川区町屋)

西尾久ふれあい館→(株)日本デイケアセンター(本社:千代田区猿楽町)※

### ←この2社に決定!

今回、区が提案した荒木田・西尾久ふれあい館に関しては、なぜこの業者を選んだのかの資料の提示があまりにも少なかったため、区の情報公開に消極的な姿勢に抗議して、業者選定には反対しました。他の区では、ホームページ上でも選定に当たっての情報を詳しく公開しています。

区内37カ所のひろば館が、お年寄りから子どもまでの交流の場として19ヶ所のふれあい館に統廃合されます。区民に身近なふれあい館をまかせる業者です。いままでの実績をふまえ、企業理念はもとより、人材育成のノウハウは？労働環境は？等々の情報が区民に提示される必要があります。企画書だおれの事業者を選ばない、確かな目が必要になってきます。さらに、事業者には自らの仕事内容を明らかにし、第三者評価を積極的に受け入れ、「区民との対話と協働」をめざす姿勢を求めたいものです。

※日本デイケアセンターは今年4月から大田区立西蒲田保育園の委託を受けましたが、保育士が次々にやめてしまい、保育に支障をきたし、保護者とトラブルになっています。問題を抱えている業者をわざわざ選定しなくてもいいと思うのですが、賛成多数で、業者選定の条例は可決されました。学童クラブも併設しているふれあい館です。この会社を選んだ以上、有能な職員の安定した確保について区がきちんと指導すべきだと思います。

### 行政サービスの担い手を民間へ ＝情報公開が不可欠

今まで公務員が行っていた仕事を民間へという流れが加速しています。昨年の自治法改正に伴って公の施設の管理について指定管理者制度が導入され、NPOや株式会社もこれまでの行政サービスをまかせることが可能になりました。この流れを区民サービスの向上につなげるには、なによりも情報公開が必要です。業者選定に当たっては、議会の議決が必要とされており、情報公開に努めることが前提になっています。



一緒に走りませんか?

知的障害者のスポーツ振興をめざす、スペシャル・オリンピックス冬季大会が来年長野で開催される。区内でも10月31日(日)聖火リレーが呼びかけられている。

## 情報公開と市民参加の先進自治体 志木市を訪ねて

### 8/8・9自治体議員勉強会(都市政治研究所主催)

埼玉県志木市、人口6万7千人。「市民はオーナー、市長はシティーマネージャー」という理念の下、徹底した情報提供を行う。927の事務事業を市民・議会・行政の協働で一から検証した結果、430事業を廃止・縮減・見直して12億7千万円の削減を行った。予算案を提示するほどの実力を持つ市民委員会(200人規模・無償)が各部に分かれて市政を検証し、提言している。地方自立計画として、市職員の半減をめざし、市の窓口業務などに研修を受けた市民による行政パートナー(時給700円)を配置、拡大を図っている。

小学1・2年生25人学級の実施、公共事業で失われる自然回復をめざす自然再生条例、1億円以上の公共工事はすべて予算化する前に市民の意見を取り入れ、審査会を行うなど、全国から注目されている。

市役所受付業務を担う行政パートナーと



志木市長  
穂坂邦夫さん(中)  
名古屋市議会議員  
斉藤まことさん(左)

# 全国から批判された荒川区男女共同参画基本条例案 …撤回は当然です!!

男女共同参画社会基本法の理念は「男だから、女だから〇〇しなさい」というのはもうやめて、男女がお互いの人権を尊重して、社会のあらゆる場面で平等な参画をめざそうというもの。しかし、荒川区は、「男に保育は不向き」「育児は母親がするというのは遺伝子的次元で決まっている人類の正常な性別役割分担」「専業主婦の立場や利害を代弁する男性が政治家になればいい。女性の政治家を増やす必要はない」と公言する学者を中心に懇談会を設置。出された報告書に対し、「男女共同参画の理念に反する」と国連でも活躍する国内最大の民間団体である国際婦人年連絡会をはじめ、区内外から、批判が相次いだ。

区は、報告書に基づく条例案を、広く区民に意見を聞くことなく、議会に提案してきたが、議会の過半数の賛成を得ることができない見通しとなったため、撤回するという前代未聞の事態となった。

## ジェンダーとは 「社会的文化的に形成された性別」 のこと(国連文書や内閣府男女共同参画基本計画よる規定)

アテネオリンピックの女子マラソンで日本選手が大活躍しましたが、一昔前には女子にマラソンは無理と言われていました。「女が仕事をするなんて」という時代もあったのです。男だから女だからとこだわることで、個人の可能性がつぶされる可能性があります。

私自身、男女の双子として生まれ、姉の私の方が活発だったのでいつも、「女らしくしなさい」「男と女が逆だとよかったのに」といわれていやな思いをしてきました。これからの子ども達には、男だから女だからといわず、自分らしく個性と能力を伸ばしてほしいと思います。

ジェンダーにこだわらないことが男女共同参画社会には必要です。



全国フェミニスト議員連盟 夏合宿 in 山形に参加

8/4・5

### ●全国フェミニスト議員連盟

女性議員の数を増やし、女性の声が政治に反映されることめざして1992年結成。  
列国議会同盟の国際的女性議員比率番付で日本は177カ国中136位(2003年)と、非常に低いレベルにある。

## 「23区発ゴミゼロへのビジョン」 東京とことん討論会 8/20

連日の猛暑に、これぞ地球温暖化かと思う日々。世界のごみ焼却炉の3分の2を有する日本はこれでいいのだろうか。今年5月東京都廃棄物審議会は「廃プラスチックを燃やす」と答申。燃焼によるCO<sub>2</sub>や有害物質の増加など、問題点は多い。

ごみを12分別して回収している豊島区の清掃環境部長も出席して、行政と市民・資源回収業者が、リサイクルのあり方を討論した。



## 意見書

### 賛成 介護予防対策の拡充を 求める意見書

2005年の介護保険の見直しの際には、現在の介護保険にはない、要介護にならないための予防対策に取り組み、軽度の人でも重度化しない観点での支援を充実すべきである。

### 反対 教育基本法の早期改正 を求める意見書

「個人の尊厳を重んじ、真理と平和を希求する人間の育成を期する」と掲げるすばらしい教育基本法を改正すべきではない。「国」や「公德心」を説き、法律をいじっても、教育の抱える諸問題は解決しない。

見て来た・触れて来た！  
あんなことこんなこと！  
喜代のトピック！

## 暑い夏をすごして 雨水を考える

ヒートアイランド現象が気になって仕方がない。そこで、墨田環境ふれあい館(旧文花小学校)の雨水資料館を、雨水博士として世界で活躍している墨田区職員の村瀬誠さんに案内していただいた。

阪神淡路大震災・異常渇水・都市型洪水などの水の危機管理から、あるいは、屋上緑化や打ち水等の環境保護から、これからの時代、もっと身近に、真剣に雨水利用を考えていくべきだろう。近年、水道水の品質低下が言われているが、雨水利用の促進は水道水の品質低下の歯止めにも役立つ。天からの恵みの雨、これを利用しないなんて、もったいない話ではないか。



スリランカの雨水利用タンク。バケツで水を自宅まで2時間かけて運ぶ村もあるという。飲み水をはじめ、生活用水に利用されている。



12年前に建てられた墨田区役所は地下に雨水タンクをそなえ、トイレ用水に利用し、災害時にも対応する。雨水利用に熱心に取り組む墨田区では、民間の建物も雨水利用の設計を取り入れるよう働きかけ、実績を上げている。墨田区役所の屋上緑化の展示コーナー(雨水利用)にて、村瀬誠さん(右)、片山区議と。

### 収 支 報 告

区議会議員には、議員報酬と区政調査費のほかに、1費用弁償(議会1回出席につき3,000円)、2審議会等報酬(1回出席につき6,900円など)が支給されます。費用弁償3,000円は自転車か徒歩で区役所に通う経費としては高すぎます。審議会参加は議員の仕事のうちで報酬は二重取りになると批判があります。そもそも、審議会には議員でなく、幅広い層の区民の参加が望ましいと思います。2003年5月から2004年3月までに1+2合計182,840円が支給されたので、飢えに苦しむ北朝鮮の子供達に粉ミルクを届けている『北朝鮮人道支援ネットワーク・ジャパン』に寄付しました。

		月
収入	議員報酬	601,000
	支出	
	共済掛金	78,000
	所得税	32,610
	特別区民・都民税	40,292
	国民健康保険料	60,000
	国民年金	13,300
	活動費	150,000
	選挙積立金	30,000
	手取り	196,798

期末報酬合計
3,093,646
77,275
234,380
450,000
90,000
2,241,991

### 区政調査費 (月16万円)

2003.4~2004.3	
支出	
広報費	1,008,236
資料購入費	432,069
通信運搬費	328,720
研究研修費	85,160
調査旅費	59,525
広聴費	6,290
支出合計	1,920,000



### 編 集 後 記

- 西日暮里出身の北島康介さん、金メダル2つ。努力の結果が出て、本当におめでとう。
- 8月は広島長崎の原爆の日、敗戦記念の日。世界に輝け憲法9条！と「九条の会」が発足。呼びかけは、井上ひさし・梅原猛・大江健三郎・奥平康弘・小田実・加藤周一・澤地久枝・

- 鶴見俊輔・三木睦子と超有名人の皆さん。世界から戦争をなくそうという祈りを込めて賛同する。
- 東京都立中高一貫校で日本の戦争を賛美する扶桑社の教科書が採択された。日本は常に正しかったという教科書では世界に通用する国際感覚は育たない。愚かな教育だ。